

土木情報科・総合優勝！



二位機械科2組、三位は建築科

体育祭特集号

2019年7月16日

古川工業高等学校

新聞委員会



長縄跳びで79回跳び優勝した土木情報科3年

第33回体育祭が7月3日から3日間の会期で開催された。競技種目はバレーボール・バスケットボール・綱引き等の7種目。各クラスは独自のTシャツを揃え、優勝目指し白熱したゲームを展開した。土木情報科が全学年で優勝し、久々に土木の団結とパワーを顕示した。MVPではバスケットに出場した大類響(M3)が身体能力の高さをみせ二年連続の受賞となった。結果は次の通り。

総合成績 (内は得点)

- 優勝 土木情報科 (715)
- 2位 機械科2組 (519)
- 3位 建築科 (414)

学年成績

- 一年生
 - 優勝 土木情報科 (261)
 - 2位 電気電子科 (161)
 - 3位 機械科2組 (152)
- 二年生
 - 優勝 土木情報科 (225)
 - 2位 機械科1組 (168)
 - 3位 機械科2組 (162)
- 三年生
 - 優勝 土木情報科 (229)
 - 2位 機械科2組 (205)
 - 3位 建築科 (155)

各種目MVP

- バレーボール
 - 一学年 三浦 快仁 (C)
 - 二学年 氏家 丈瑠 (M2)
 - 三学年 畑 力矢 (M2)
- バスケットボール
 - 一学年 佐藤 瑠青 (C)
 - 二学年 高橋 意於 (C)



三学年 大類 響 (M2)
ミニサッカー

- 一学年 長田 開 (C)
- 二学年 岩崎 祐成 (C)
- 三学年 千葉 崇陽 (C)
- ソフトボール
 - 一学年 青沼 結希 (C)
 - 二学年 山本 英敦 (M1)
 - 三学年 安部 啓大 (A)

※各種目優勝は古工新聞第189号(7月19日発行)に掲載

■体育祭の感想を紹介します。

「総合優勝」私たちはこの目標を成し遂げるために出場メンバーや作戦を練りに練って、試合に挑みました。体育祭までの間は、クラスメイトの様々な姿を見ました。積極的に意見を出し合う、指揮を執る、情報を共有しあう等の姿を見て「一つの目標に全員が全力で向かっていけるクラスなんだな」と思いました。

(C1・N君)

今回の体育祭は高校生になって初めての大きな行事でした。優勝目指して挑みましたが、優勝には届きませんでした。しかし、

この体育祭ではクラスが一致団結し、全力を出し切ったので楽しかったです。(A1・Sさん)

私は高校生活初めての体育祭で実行委員をしました。実行委員は話し合いをしたり、選手を決めたり、クラスTシャツを決めるのが大変でしたが、何とか自分の仕事をこなすことが出来たので良かったです。(M1・S君)

私たちの去年の体育祭は4位という結果だったのですが、一年を通して団結力が高まり、今年は優勝することができました。どの競技も互いの事を思いやることで全員で楽しめた体育祭でした。(C2・S君)

高校生活最後の体育祭。クラスで怪我をした人もなく楽しく終わることができた。一番印象に残っているのは学年での優勝と学科で優勝したこと。最後の体育祭でこのような結果で終わることが出来いい思い出になった。(C3・T君)



今回で2回目の体育祭。生憎2日目は雨で天候には恵まれませんでした。とても楽しい体育祭になりました。結果は残念なかつ

たが、より一層クラスの団結が深まった気がします。(A2・O君)

今回の体育祭は人生で最後となる体育祭だったので、とても思い出に残りました。また、クラスごとのオリジナルTシャツを作ったり、種目毎にチームの皆で協力し、競いあう事も無くなるのでさみしく感じました。(E3・Tさん)



今年で最後の体育祭、優勝することができず残念でした。全員で一致団結して全力で楽しむことができたので、本当に良かったです。後輩達にこれからも古川工業を盛り上げていって欲しいです。(M3・N君)

高校生活最後の体育祭が終わり寂しい気持ちでいっぱいですが、化学のみんなと3年間ワイワイしていい思い出になりました。私は3年間ソフトボールに出ましたが、今年初めて決勝まで行って、最初で最後の準優勝を皆でゲットしました。(CH3・Hさん)